

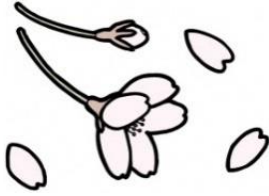


末吉小だより

横浜市立末吉小学校
学校だより

令和5年 4月号

～ 150th Anniversary ～



ともに学ぶ

学校長 高山 和宣

ご入学・ご進級おめでとうございます。桜の開花が早かった年ではありますが、まだあちらこちらに桜を見ることができます。桜だけではなく学校にあちらこちらに植えられているたくさんのきれいな花も咲き誇っています。

末吉小学校の令和5年度がスタートしました。本日124名の1年生が入学し、児童640名での新たな門出となりました。

久しぶりに登校した子どもに、「校長先生、おはようございます！」と元気な声をかけられました。子どもが心新たに生き生きと頑張ろうとしている姿がひしひしと伝わってきました。

本年度、末吉小学校は150周年を迎えます。この深い歴史をもつ末吉小で、ご家庭や地域の皆様のご支援をいただきながら、子どもを大きく育てていきたいと考えております。

さて、その子どもたちの成長を願うとき、教師も保護者もプラスの面とマイナスの面を見ながら教育する機会が多いものです。しかし、これまでの反省となるとどうしてもマイナス面を中心に後ろ向きに振り返る傾向があるように思います。

内閣府調査では、自分を振り返った時に、「自分に満足」という人の比率は、欧米諸国で80%台なのに対して日本では40%台だそうです。また、「自分には長所がある」という人の比率は、欧米諸国では90%前後なのに対して日本では60%程度だそうです。このように、自己肯定感を国際比較してみると、日本に住む私たちは、自己肯定感が極めて低いと言えます。

子どもの成長を願うなら、大人が子どものプラス面を見付け、どのように伸ばしていくかにかかっているのかもしれませんが。例えば「元気な子」は積極的な面と落ち着きのない面をもっていることが多いものです。その積極的なよい面に着目して、共に学んでいく姿勢が自己肯定感を育み、未来を創る力に変わっていくのだと思います。

本年度も職員一同力を合わせ、ご家庭の皆様、地域の皆様とともに、教育活動をつくっていきたいと考えております。本年度もご理解、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。



学校の電話は、平日の夜間および早朝（17:30～7:45）、土、日、国民の祝日、長期休業期間等にはメッセージ対応としております。ご理解ご協力をお願いいたします。

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sueyoshi/>